

DataSpider Cloud 利用規約

株式会社セゾン~~テクノロジー情報システムズ~~（以下「当社」といいます。）は、当社が提供するクラウドサービス「DataSpider Cloud」（以下「本サービス」といいます。）のご利用について、以下のとおり利用規約（以下「本規約」といいます。）を定めます。本サービスの利用は、本サービスを利用するお客様（以下「お客様」といいます。）が本規約の内容を遵守することを条件としており、お客様が本サービスを利用された場合は本規約、及び当社が作成する DataSpider Cloud サービス仕様書（以下「サービス仕様書」といいます。）の内容を完全に理解し、これに同意頂いたものとします。

第1条（利用規約及び適用範囲）

1. 本規約は、お客様が本サービスを利用する際に一切に適用されます。
2. 当社が随時お客様に対して発表する諸規定は、名目のいかんにかかわらず本規約の一部を構成するものとし、お客様はこれを承諾します。
3. 本規約と第3条に定める利用契約（特約等がある場合はそれを含めます。）の規定が異なる場合は、利用契約の規定が本規約に優先するものとします。

第2条（本サービスの内容）

1. 本サービスの内容は、サービス仕様書に記載のとおりとします。
2. お客様が当社に支払う本サービスの利用料金は、当社ホームページ上に掲載される最新の DataSpider Cloud サービス価格表（以下「サービス価格表」といいます。）に記載のとおりとします

第3条（本サービスの利用）

1. 本サービスの利用契約（以下「利用契約」といいます。）は、お客様による、当社が定める方法による本サービスの利用申込みを当社が承諾したときに成立するものとします。お客様は、本サービスの利用申込みと同時に、当社が別途指定する所定の方法にて、本技術サポート（第24条に定義されます。）の利用開始手続きを行うものとします。
2. お客様は、本サービスの利用申込みの際、以下の事項を表明し保証するものとします。
 - (1) 本サービスを利用するために当社に提供したすべての情報が正確であり現状を反映していること
 - (2) 利用契約を締結し、本規約に定める義務を履行するために必要な一切の権利、権能及び権限を有していること
 - (3) 本規約及びサービス仕様書の内容を完全に理解し、これに同意していること
3. 当社は、利用契約成立後、お客様が登録した電子メールアドレス宛てに ID、サービスサイトの URL を含む利用方法のご案内（以下「ご利用案内」といいます。）を送付し

ます。

4. お客様は、本サービスの利用に際し、本規約の目的の範囲内でかつ本規約に違反しない範囲内で、当社の定める方法に従い、本サービスを利用することができます。
5. お客様は、本サービスを、お客様自身の社内業務を遂行する目的のみに利用することができます。ただし、お客様は、お客様自身の社内業務の遂行にあたってお客様の業務委託先の第三者に対して本サービスを利用させる必要がある場合には、当該第三者に本規約の条件を遵守させ、かつ、お客様自身が当該第三者による本規約に定める義務の違反について一切の責任を負うことを条件に、本サービスを当該第三者に利用させることができるものとします。
6. お客様は、自己の責任で本サービスを利用するものとし、本サービスを利用してなされたお客様の行為（お客様自身、お客様の従業員、お客様の業務委託先並びに代理人等による行為を含みます。）及びその結果について一切の責任を負い、当社に何らの不利益、負担又は損害を与えないものとします。

第4条（ユーザ ID 等）

1. 本サービスの提供にあたり、当社はお客様に対し ID を発行するものとします（以下この ID を「ユーザ ID」といいます。）。
2. お客様はユーザ ID 及びパスワードを用いて本サービスにログインし、利用するものとします。
3. お客様は、当社が別途定める場合を除き、ユーザ ID 又はパスワードを第三者に使用させ、又は売買、譲渡、若しくは貸与等してはならないものとします。
4. ユーザ ID 及びパスワードの管理及び使用はお客様の責任とし、使用上の過誤又は第三者による不正利用等について、当社は一切その責任を負わないものとします。

第5条（再委託）

当社は、お客様に対する本サービス及び本技術サポート（第24条に定義されます。）の提供に関して必要となる業務の全部又は一部を当社の判断にて第三者に再委託することができます。

第6条（本規約の変更）

1. 当社は、本規約を随時変更することがあります。なお、この場合には、お客様の利用条件その他利用契約の内容は、変更後の利用規約を適用するものとします。
2. 当社は、サービス仕様書を随時変更することができるものとします。
3. 当社は、変更後の利用規約及びサービス仕様書を当社のウェブサイト（http://www.hulft.com/buy/new/license_agreement.html）へ掲載することによりお客様に通知するものとし、お客様が定期的に当社のウェブサイトの掲載内容を確認の

上、最新の利用規約及びサービス仕様書の定めに従い本サービスをご利用いただくものとします。

第7条（変更の届出）

1. お客様は、本サービスの利用申込みの際に、当社に提供した事項に変更があった場合には、速やかに変更の届出をするものとします。
2. お客様が前項の届出を怠ったことにより不利益を被った場合、当社は一切その責任を負わないものとします。

第8条（個人情報、プライバシー等の取扱い）

1. 当社は、本サービスの提供にあたり、個人情報保護法、電気通信事業法その他の関係法令及び当社の「個人情報保護法に基づく公表事項」(<http://home.saison.co.jp/privacy/>)に従って、個人情報（個人情報保護法第2条第1項において定義される情報をいいます。）、通信の秘密及びプライバシー等を適正に取り扱うものとします。
2. お客様は、本サービスの提供をするにあたって必要となる限度で当社が本データ（第9条第3項において定義します。）のアップロードに係る管理情報又は履歴情報（以下「管理情報等」といいます。）を利用することに同意するものとします。
3. 当社は、お客様に対し、電子メールにより、当社又は第三者の商品やサービスの広告を送信する場合があります、お客様はこれに同意します。

第9条（お客様の責任）

1. お客様は、本サービスの利用に伴い、自己の責に帰すべき事由で第三者に対して損害を与えた場合、又は第三者からクレーム等の請求がなされた場合、自己の責任と費用をもって処理、解決するものとします。お客様が本サービスの利用に伴い、第三者から損害を被った場合、又は第三者に対してクレーム等の請求を行う場合においても同様とします。
2. お客様は、自己の本サービスの利用環境に応じて、コンピュータ・ウィルスの感染の防止、不正アクセス及び情報漏えいの防止等のセキュリティ対策を、自己の費用及び責任において講じるものとします。当社の故意又は重過失による場合を除き、当社は、不正アクセス及び情報漏えいにより、お客様が被った損害につき一切の責任を負わないものとします。
3. お客様が本サービスを通じてアップロードする文章、画像、プログラムその他一切の情報（以下「本データ」といいます。）については、お客様の責任でアップロードされるものであり、当社はその内容についていかなる保証も行わず、また、それに起因する損害についていかなる責任も負わないものとします。
4. お客様は、本データについては、お客様は自らの責任で同一のデータをバックアップと

して保存しておくものとし、当社はかかるデータの保管、保存、バックアップに関して、一切責任を負わないものとします。

5. 本サービスの利用においてお客様が当社に対し損害を与えた場合、お客様は、当該損害を賠償するものとします。
6. お客様による本サービスの利用、又はデータの内容等に起因して、当社が第三者からクレーム、異議の申立て、損害賠償の請求、その他何らかの請求がなされる等の紛争が発生した場合は、お客様は、自己の責任と費用負担により当該紛争を解決するものとし、当社は、当該紛争に関して一切責任を負わないものとします。また、当該紛争により当社が損害を被った場合は、お客様は、当該損害を賠償するものとします。

第 10 条（禁止事項）

1. お客様は本サービスの利用に関して、以下の行為を行わないものとします
 - (1)当社若しくは第三者の著作権、商標権等の知的財産権その他の権利を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
 - (2)当社の設備に蓄積された情報を不正に書き換え又は削除する行為、本サービスに関し利用しうる情報を改ざんする行為
 - (3)当社による本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
 - (4) 本サービスを、お客様の社内業務を遂行する以外の目的で利用又は第三者に利用させる行為
 - (5)お客様が第三者から受託した業務の履行として、当該第三者に本サービスを提供する行為
 - (6)法令又は公序良俗に違反する行為
 - (7)当社又は第三者を差別若しくは誹謗中傷し、又はその名誉若しくは信用を毀損する行為
 - (8)第三者のプライバシーを侵害する行為
 - (9)犯罪行為、犯罪行為に関連する行為、又は犯罪行為の参加を誘発・勧誘する行為
 - (10)ポルノ、ヌード、わいせつ的、暴力的、その他一般の方が不快に感じる画像その他の表現・表示、児童ポルノ又は児童虐待に相当する表現・表示を送信又は掲載する行為
 - (11)有害又は詐欺的行為、詐欺的な製品、サービス、仕組み、又はプロモーション（例えば、一攫千金スキーム、ねずみ講、マルチ商法、フィッシング、又はファームিং等）の売り込みや流布、あるいはその他の詐欺的行為への関与を含む、他人、当社の事業、又は当社の評判に有害となり得る行為
 - (12)第三者になりすまして本サービスを利用する行為
 - (13)ユーザ ID を不正に使用する行為
 - (14)コンピュータ・ウィルス等の有害なコンピュータプログラム等をアップロードする行為

- (15) 第三者の設備等又は本サービス用設備等の使用若しくは運営に支障を与える行為、又は与えるおそれのある行為
 - (16) 不正アクセス及び傍受のような、ネットワーク、コンピュータ、通信システム等のセキュリティを侵害するような方法でサービスを利用する行為
 - (17) システムの制限を回避する等、ネットワークを不正に利用する行為
 - (18) 軍事的な情報のやりとりをする行為
 - (19) その他当社が不適切と判断する行為
2. お客様は、前項各号のいずれかに該当する行為がなされたことを知った場合、又は該当する行為がなされるおそれがあると判断した場合は、直ちに当社に通知するものとします。

第 11 条（利用期間、利用料金）

1. お客様は、お客様が本サービスの利用申込に際し指定した期間（以下「利用期間」といいます。）について、サービス価格表に定める利用料金及びこれにかかる消費税等を支払うものとします。当社は、少なくとも 30 日前までにお客様に通知することにより、本サービスの利用料金を値上げし、又は新たな料金等を追加することができます。
2. 本サービスの利用においてお客様がサービス価格表に定める暦月単位での通信量の上限（以下「通信量上限」といいます。）を超過した場合、当社は、サービス仕様書に定める超過料金（以下「超過料金」といいます。）をお客様に通知することにより、当該超過料金及びこれにかかる消費税等をお客様に対して請求することができます。
3. 利用期間において、第 13 条に定める本サービスの提供の停止により本サービスを利用することができない状態が生じたときであっても、お客様は、利用期間中の利用料金及びこれにかかる消費税等の支払を要します。
4. お客様は、第 1 項の利用料金及びこれにかかる消費税等の支払が支払予定日より延滞した場合、年 14.6 % の割合の延滞金を日割計算で支払金額に加算して支払うものとします。
5. お客様は、既に支払った利用料金の返還を求めないものとします。但し、第 16 条第 2 項に定める返還については、この限りではないものとします。
6. 利用期間中に、消費税の税率変更があった場合、お客様は、第 1 項にて支払い済みの利用料金の月割り金額（税率変更適用月から利用期間終了月までの期間分）について、当社所定の方法において精算を行うものとします。

第 12 条（利用期間満了後の利用継続）

1. お客様より当社に対して、利用期間満了の 30 日前までに利用継続の申込みがない限り、利用契約は利用期間満了日をもって終了するものとします。
2. 第 13 条 1 項 1 号に基づき本サービスが停止された後、利用期間が満了した場合、お客

様は、利用期間中の利用料金の支払い及びこれにかかる消費税等の支払いをしなければ、新たな利用申込みはできないものとします。

3. 第 13 条 1 項 2 号に基づき本サービスが停止された後、利用期間が満了した場合、お客様は、利用期間中の超過料金の支払い及びこれにかかる消費税等の支払いをしなければ、新たな利用申込みはできないものとします。

第 13 条（本サービスの停止）

当社は、以下のいずれかに該当する場合には、お客様に事前に通知することなく、本サービスの全部又は一部を停止することができるものとします。

- (1)本サービスの利用開始月の翌月末までに、本サービスの利用料金の支払いがされない場合
- (2)通信量上限を超過した月の翌月末までに、超過料金の支払いがされない場合
- (3)本サービスに係るコンピュータ・システムの点検又は保守作業を定期的又は緊急に行う場合
- (4)システムに負荷が集中した場合
- (5)お客様のセキュリティを確保する必要が生じた場合
- (6)コンピュータ、通信回線等が事故により停止した場合
- (7)火災、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
- (8)外部連携サービスに、トラブル、サービス提供の中断又は停止、本サービスとの連携の停止、仕様変更等が生じた場合
- (9)お客様が第 10 条に違反した場合
- (10)その他当社が本サービスの停止が必要であると合理的に判断した場合

第 14 条（利用契約の解約）

1. お客様は、解約希望日の 30 日前までに当社が定める方法により当社に通知することにより、解約希望日をもって利用契約を解約することができるものとします。ただし、解約希望日の記載がない場合又は解約希望通知到達日から解約希望日までの期間が 30 日未満の場合、解約希望通知が当社に到達した日より 30 日後を契約者の解約希望日とみなします。
2. お客様は、前項に定める通知が当社に到達した時点において未払いの利用料金、消費税等及び遅延損害金がある場合には、直ちにこれを支払うものとします。

第 15 条（利用契約の解除）

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、お客様に何ら通知することなく利用契約を解除することができるものとします。当社は、この場合にお客様に生じた損害について一切の責任を負いません。

- (1)お客様に利用契約の重大な不履行又は違反があり、お客様に対して是正通知をしたにもかかわらず、お客様が 30 日以内に当該重大な不履行又は違反を是正しない場合
 - (2)お客様が第 10 条（禁止行為）に違反した場合
 - (3)外部連携サービスに、トラブル、サービス提供の中断又は停止・廃止が生じた場合並びに本サービスとの連携の停止・廃止又は仕様変更等が生じた場合
 - (4)本サービスの提供により、重大な経済的若しくは技術的な負担、又は重大なセキュリティの危険が当社に生じると考えられる場合
 - (5)法律又は政府機関の要請を遵守する必要があるが生じた場合
 - (6)当社による本サービスの提供が違法であると当社が判断する場合
 - (7)その他、当社が利用契約を解除する必要があると合理的に判断する場合
2. お客様は、当社に利用契約の重大な不履行又は違反があり、当社に対して是正通知をしたにもかかわらず、当社が 30 日以内に当該重大な不履行又は違反を是正しない場合には、利用契約を解除することができるものとします。

第 16 条（本サービスの廃止）

1. 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、本サービスの全部又は一部を廃止するものとし、廃止日をもって利用契約の全部又は一部を解約することができるものとします。
- (1)廃止日の 1 年前までにお客様に通知した場合
 - (2)火災、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスを提供できなくなった場合
2. 前項に基づき本サービスの全部又は一部を廃止する場合、当社は、既に支払われている利用料金等のうち、廃止する本サービスについて提供しない日数に対応する額を日割り計算にてお客様に返還するものとします。

第 17 条（契約終了後の処理）

1. お客様は、利用契約が終了した場合、本サービスの利用にあたって当社から提供を受けた機器、ソフトウェア及びそれに関わる全ての資料等（当該ソフトウェア及び資料等の全部又は一部の複製物を含みます。）を利用契約終了後直ちに当社に返還し、お客様の設備などに格納されたソフトウェア及び資料等については、お客様の責任で消去するものとします。
2. 利用契約が終了した場合、お客様は、本サービスに基づき当社の設備内に蓄積されたデータに対するアクセスの権利を失うものとします。この場合、当社は、本サービスに基づき当社の設備内に蓄積されたお客様のデータを事前通知なしに消去することができ、当該データをお客様に対して使用させる義務を負いません。
3. 利用契約の終了後も、第 9 条 1 項、3 項乃至 5 項、本条、第 18 条、第 20 条乃至第 23 条、第 27 条乃至第 29 条はその条件に従い有効に存続するものとします。

第 18 条（権利帰属）

1. 本サービス及び本サービスを構成する文章、画像、プログラムその他のデータ等についての著作権を含む知的財産権及びその他一切の権利は、全て当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属しており、利用契約に基づく本サービスの提供は、本利用規約に明示的に定める以外に何ら本サービスに関する当社又は当社にライセンスを許諾している者の知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。お客様は、本サービスにおいて使用する場合を除き、方法又は形態の如何を問わず、これらを当社に無断で複製、複写、転載、転送、蓄積、販売、出版等の方法により使用してはならないものとし、ます。
2. お客様は、当社に対し、以下の事項を表明し保証します。
 - (1)本データについて、お客様が知的財産権その他一切の権利を保有している又は権利者から使用許諾を得ていること。
 - (2)本データは、違法行為を促進、助長させるものではないこと
 - (3)本データは、詐欺的な製品、サービス、仕組み、又はプロモーション（例えば、一攫千金スキーム、ねずみ講、マルチ商法、フィッシング、又はファーミング等）の売り込みや流布、あるいはその他の詐欺的行為への関与を含む、他人、当社の事業、又は当社の評判に有害となり得るものではないこと
 - (4)本データは、第三者の権利を侵害するものではないこと
 - (5)本データは、ポルノ、ヌード、わいせつ的、暴力的、その他一般の方が不快に感じる画像その他の表現・表示、児童ポルノ又は児童虐待に相当する表現・表示でないこと
 - (6)本データは、コンピュータ・ウィルス等の有害なコンテンツではないこと
 - (7)本データは、犯罪行為、犯罪行為に関連する行為、又は犯罪行為の参加を誘発・勧誘させるものではないこと
 - (8)本データは軍事的な情報に関するものではないこと
3. 前項に反して何等かの問題が生じた場合、お客様は自らがその一切の責任と費用を負担するものとし、当社は何ら責任を負わないものとし、ます。

第 19 条（情報開示）

当社は、以下の場合を除いて、第三者に管理情報等を提供・開示することはいたしません。

- (1)お客様の同意を得た場合
- (2)法令に基づき情報開示の請求があった場合
- (3)裁判所又は行政官庁の命令があった場合

第 20 条（免責）

1. 当社は、法律上の契約不適合責任を含め、第三者の権利の不侵害の保証、商品性の保証

を含む明示、黙示を問わず、本サービスの内容及びその提供について、いかなる保証もするものではありません。

2. 当社は、お客様が本サービスを通じて得た情報等の正確性、有用性、完全性及び特定の目的への適合性等について、何ら保証するものではありません。
3. 本サービスを利用するために必要なハードウェア及びソフトウェアその他の設備については、お客様が自ら用意するものとし、お客様は、当該設備等の使用に関する契約等に従うものとします。なお、当該設備等に起因してお客様に発生した損害については、当社は、一切責任を負わないものとします。
4. 電話会社及びインターネット・サービス事業者等のサービス中断又は回線混雑によるネットワーク遅延、並びにお客様のハードウェア及びソフトウェア等設備の欠陥により、データの伝送遅延、抽出不能、アップロード不能、ダウンロード不能、伝送不能又は削除不能等が発生した場合でも、当社は、お客様に対し一切責任を負わないものとします。
5. 当社は、本サービスの提供、遅滞、変更、中止、停止、廃止その他本サービスに関連してお客様又は第三者に発生したデータの流出及び消失等一切の損害について、一切責任を負わないものとします。
6. 本サービスはお客様が他のお客様と共同で利用するものであり、お客様が登録、保存したデータの保持、管理はお客様の判断と責任で行うものとし、これらの破損、消失、漏洩をはじめ、当社はいかなる保証、責任を負わないことを、お客様は予め承諾するものとします。

第 21 条（反社会的勢力の排除）

1. お客様および当社は、下記各号に掲げる事項を表明し、保証します。
 - (1) 自己、自社、自社の役員（取締役、監査役、執行役及び執行役員等をいいます。）、又は自社の株主等であって自社を実質的に所有し、若しくは支配する者が、本サービスの利用期間において、暴力団、暴力団構成員、暴力団準構成員、暴力団でなくなった時から 5 年を経過しないもの、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団、その他これらに準ずる反社会的な集団又は個人等（以下「暴力団員等」といいます。）に該当しないこと。
 - (2) 自ら又は第三者を利用して、詐術、暴力的な要求行為、脅迫的な言辞を用いる行為、不当要求行為、業務を妨害する行為、名誉や信用等を棄損する行為等をおこなう集団又は個人ではないこと。
2. お客様および当社は、自己、自己の役員、実質的に経営権を有する者又は経営に実質的に関与している者等について、下記各号のいずれにも該当しないことを表明し、保証します。
 - (1) 暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること。

- (2) 暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - (3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもってする等、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。
 - (4) 暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供する等の関与をしていると認められる関係を有すること。
 - (5) 暴力団員等及びこれらに準ずる反社会的な集団又は個人と、人的、資金的、経済的に深い関係を有すること、又は社会的に非難されるべき関係を有していること。
 - (6) その他前各号に準ずること。
3. 前2項(当社の義務違反を除く)のいずれかの規定に基づき、本契約が解除された場合、当社は、利用料金は返還しません。
4. 本条第1項または第2項の規定に基づき本契約が解除され、契約を解除した当事者が損害を被った場合、相手方当事者は、本契約に定めるいかなる損害賠償責任を制限する規定にかかわらず、当該損害の全てについて賠償責任を負うものとします。

第22条(輸出規制等の遵守)

1. 当社は、お客様が日本国外で本サービスを利用することを妨げるものではありません。ただし、この場合、お客様の責任と負担において利用するものとし、当社は、お客様、及びその他の第三者に対して一切の責任を負わないものとします。お客様が日本国外で本サービスを利用したことにより、当社に何らかの損害が発生した場合には、お客様は当該損害を賠償するものとします。
2. 前項の場合、お客様は、日本国、及び本サービスを利用する国又は地域における全ての輸出入規制及びその他の法規制を遵守するものとします。

第23条(秘密保持義務)

1. お客様及び当社は、本サービス遂行のため相手方から開示された相手方の技術上、営業上及び業務上の一切の情報(本データを除く。以下、総称して「秘密情報」といいます。)を秘密に保持し、当該相手方の事前の書面による承諾を得ることなく第三者に漏洩又は開示してはならないものとします。ただし、以下の各号の場合についてはこの限りではありません。
- (1)法令に基づき開示する場合
 - (2)裁判所又は行政官庁の命令に基づき開示する場合
 - (3)利用契約上の権利追及のため訴訟、調停その他の法的手続において開示する場合
 - (4)その他前号に準じて第三者への開示が合理的に必要とされる場合
2. 次の各号のいずれかに該当することを書面で証明できる情報は秘密情報に含まれないものとします。
- (1)情報の受領者が情報を受領する以前から所有していたもの

- (2)情報の受領者が情報を受領する時点で公知又は公用であったもの
- (3)情報の受領者が情報を受領した後、情報の受領者の責めによらず公知又は公用となったもの
- (4)情報の受領者が情報を受領した後、正当な権原を有する第三者から秘密保持義務を負うことなく合法的に入手したもの
- (5)秘密情報を使用することなく、情報の受領者が独自に開発したもの

第 24 条（本技術サポートの提供等）

1. 当社は、お客様が本サービスを円滑にご利用いただくための技術的なサポート（以下「本技術サポート」といいます。）を提供します。本技術サポートは、お客様が利用期間中、継続して提供されるものとします。本技術サポートの詳細についてはサービス仕様書に記載します。
2. 本技術サポートに関し、お客様から問い合わせがあった場合、当社は必要に応じて、お客様に対しドキュメントを提供するものとします。
3. お客様は、本技術サポートを受けるにあたり、本技術サポートのために必要に応じて自己又は第三者の技術情報を開示し、それらの情報を本技術サポートに限り使用する権利を、当社に対し許諾するものとします。
4. お客様は、当社が本技術サポートを提供するために、ネットワークの状況把握、エラー・メッセージの状況把握、設定状況の確認等各種の調査協力を当社より要請されることがあります。この場合、お客様は、可能な限りかかる要請に協力するものとします。
5. お客様は、本技術サポートを受けるにあたり、本技術サポートの対象となる事象が当社がお客様へ提供するサービス及びソフトウェア（以下「プロダクト」といいます。）に起因して生じたものであるか、又はプロダクト以外の製品（お客様が使用するOSやクラスタソフト等を含み、これらを「他社製品」といいます。）に起因して生じたものであるかの切り分けの必要性がある場合には、お客様は自らの責任と負担において、当該他社製品の製造元等への問合せ等、当該切り分け作業を行うものとします。
6. お客様は、当社の本技術サポート担当技術者及び第 5 条に基づき当社が本技術サポートの提供の業務を委託した第三者（以下、併せて「担当技術者等」といいます。）が、本技術サポートを行うために必要とする場合は、お客様の事業所内に立ち入ることを認めるものとします。この場合、お客様は、担当技術者等がお客様の関連電子計算機システム及び関連物品を無償で使用することを認めるものとします。
7. 前項の場合、当社は担当技術者等をお客様の事業所の管理規則に従わせ、これを管理するものとします。

第 25 条（本技術サポートの範囲等）

1. 本技術サポートの提供によって、本サービスの全ての結果が是正されること、サービス

がお客様の環境において正常に作動すること又は消失した本データを復旧することを保証するものではありません。お客様は、自己の責任と費用において本データのバックアップを行う等、本データが消失することを防止するための保全策を講じるものとします。

2. 以下の障害は本技術サポートの対象外とします。

- (1)他社製品に起因する障害
- (2)プロダクトに起因するか他社製品に起因するかの切り分けができない障害
- (3)火災、停電、天災地変などの不可抗力を原因とする障害
- (4)お客様が本規約に違反して本サービスを利用したことを原因とする障害
- (5)外部連携サービスに起因する障害
- (6)その他、通常の利用状態では起こりえない事由を原因とする障害

第 26 条（地位の譲渡等の禁止）

お客様は、あらかじめ当社の書面による承諾がない限り、利用契約上の地位、利用契約に基づく権利又は義務の全部又は一部を、第三者に譲渡、移転、担保権の設定その他の方法により処分してはならないものとします。

第 27 条（合意管轄）

本規約及び本サービスの提供に関して生じた紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第 28 条（準拠法）

本規約及び利用契約の成立、効力、履行及び解釈に関しては日本法が適用されるものとします。

第 29 条（協議条項）

本規約に定めのない事項及び本規約の各条項の解釈について協議が生じた場合には、互いに誠意をもって協議し解決するものとします。

評価版利用時における特約条項

第 30 条（定義）

本規約において、「評価版」（「評価サービス」、「β サービス」、「PoC」又は「テストサービス」と表記される場合があります）とは、本サービスのうち、お客様が本サービスを評価及びテスト目的に限り、当社より期間を限定して有償で本サービスに関する非独占的、再許諾

不可能かつ譲渡不可能な使用权の許諾をうけたものをいうものとします。

第 31 条（評価版利用時における優先適用事項）

本サービスが評価版である場合は、本条の各規定が、本規約において、優先して適用されることをお客様は了承するものとします。

- (1) 本規約第 3 条及び第 11 条に関わらず、お客様が本サービスの利用申込に際し指定した利用開始月の初日から最長 3 ヶ月間（以下「評価期間」といいます。）を以って本サービスは終了するものとします。
- (2) 評価期間が経過した場合、本規約第 32 条（正式サービスへの移行）に基づき、お客様が正式サービスの利用申し込みを当社に対して行った場合を除き、お客様は本サービスを一切利用することはできないものとします。また、お客様は、当社の指示に従い、お客様の負担で、ただちに本サービスのプロダクトを（コンピュータのメモリ等に組み込まれたものを含む）を返却、破棄又は消去するものとします。
- (3) お客様は、本サービスへ登録したデータを評価期間中自らの責任で管理するものとし、評価期間終了後、本サービスを継続して利用しない場合、評価期間終了までに自らの責任ですべて削除しなければならないものとします。また、評価期間終了後、本サービスを継続して利用しない場合、当社にてお客様の ID 及び残存登録データを削除することを予め承諾するものとします。

第 32 条（正式サービスへの移行）

お客様は、評価期間経過後も本サービスを継続して利用することを希望する場合、評価期間の終了日前までに、本規約第 3 条の定めに従い当社に対して申し込みをしなければならないものとします。この場合、お客様は本規約第 1 条乃至第 29 条の定めに従うものとします。

2018 年 9 月 1 日制定

2018 年 10 月 19 日改定

2019 年 6 月 1 日改定

2019 年 11 月 22 日改定

2021 年 9 月 13 日改定

2022 年 4 月 1 日改定